



三重中央だより

当院の理念(Principle) ● いのちの尊さを自覚し、病む人の身になって、安心で質の高い医療を行います。

特集

内視鏡手術 —呼吸器外科—



呼吸器外科 渡邊文亮

今回は呼吸器外科内視鏡手術についてご紹介します。呼吸器外科で扱う疾患は肺癌、気腫性肺疾患、縦隔腫瘍、気胸、膿胸などでこれらの疾患に対して外科診療を行っています。その中で呼吸器外科が行う内視鏡手術は胸腔鏡下手術そして内視鏡を用いた縦隔への手術です。胸腔ならびに縦隔と言う耳慣れない言葉がでてきましたが胸腔とは左右の肺が入っている場所で縦隔は左右の胸腔に挟まれた場所と理解してください。呼吸器外科で扱う臓器は“呼吸器”の名前の通り左右の肺があ

りますが、それ以外にも縦隔にある胸腺や縦隔に発生した腫瘍に対しても治療を行っています。

三重中央医療センターは2010年に完全胸腔鏡下肺葉切除手術を導入し2016年には縦隔鏡下胸腺切除術、2019年からは完全胸腔鏡下肺区域切除術を導入しています。

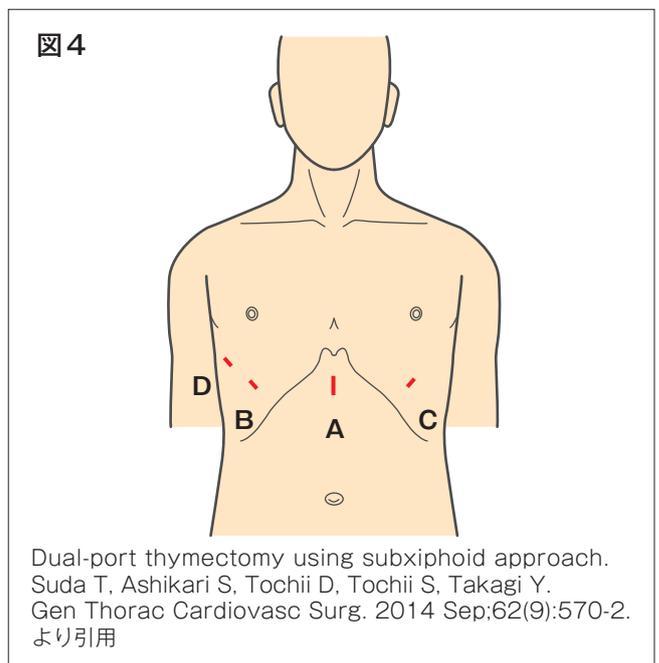
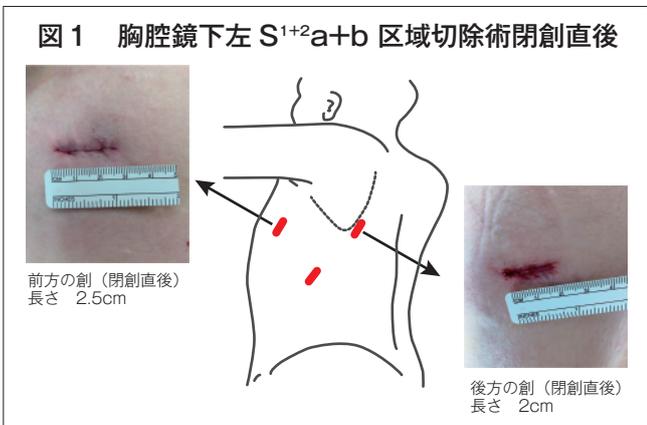
① 胸腔鏡下手術

従来、肺の手術は開胸術といい、背中から脇腹にかけて（後側方切開）や、脇の下から前胸部にかけて（前方腋窩切開）20～30cmの長さで切開

し、肋間筋を切開して、場合によっては肋骨を切開して行っていました。しかし、胸腔鏡というテレビカメラを用いることによって3-4cmの切開と必要に応じて補助のための2cm程の2カ所の切開で手術を行っています(図1)。直径5mmと非常に細いカメラを高解像度のディスプレイに映し出して小さな手術創で手術を行います。直径5mmと非常に細いカメラですがオリンパス社と皆さまにもなじみのあるソニーの技術を併せることにより直径5mmから得た像を調整し高詳細な像がディスプレイに描出されます。また、手術の前には各々の患者様毎に造影剤を用いたCTを撮影し胸腔内を走る肺の動脈、静脈、気管支を3次元構築し術前～術中に確認してオーダーメイドの手術を行っています(図2)。内視鏡手術の利点は他の診療科と同様に詳細な手術画像を複数の呼吸器外科専門医が確認しながら手術を施行することができるため、きめ細かい操作ができ結果的に出血が少ない手術を行うことができます。更に2019年からは蛍光内視鏡システムを導入し、肺を単純に切除することはせず、早期の患者様には

必要な範囲だけを切除する区域切除術と言う縮小手術を行い良好な手術成績を得ています。この技術は2018年に保険適応となったばかりの最新の技術です。手元のボタン操作で、通常光から赤外光観察へ切り替え切除する範囲を同定する技術です。これにより正確に切離すべきラインで肺を切除することが可能となりました(図3)。

しかし胸腔鏡手術も万能ではありません。肺の動脈ならびに静脈は多量の血液が流れているため一度損傷した場合は制御困難となり得る可能性があります。永年の喫煙習慣により肺動脈にリンパ節が浸潤しているような場合は開胸し血管形成が必要となってくる場合もあります。我々は長い経験から胸腔鏡手術の利点だけでなく、欠点や限界も熟知しているため安全性や治療意義を優先し行っているため必要に応じて開胸手術に移行する可能性があります。



② 縦隔への手術

皆様の胸の中心には胸骨という大きな骨がありこれにより心臓や肺などの大切な臓器を守っています。この胸骨の裏には胸腺という組織がありこれに腫瘍が発生することがあります。いままではこれらの腫瘍に対しては胸骨を電気のこぎりで縦に切開し手術を行ってきました。そのため手術創が20-30cmと長くなるだけでなく胸骨も骨折と同じ状態となるため完全に治癒するのに術後半年～1年程かかりました。当院では胸骨の下端を3cm程度の切開と必要に応じて2～3個の補助の孔を左右の胸にあけて縦隔の腫瘍を切除することを行っています（図4）。これも先の胸腔鏡手術と同じで必要に応じて大きく切開する可能性はありますができるだけ患者様の体にやさしい手術を心がけています。

胸腔鏡ならびに縦隔鏡を用いた手術を紹介させて頂きましたがこれらは技術的理由以外にも麻酔が困難な場合は実施不能です。胸腔鏡手術は分離肺換気麻酔と言う特殊な麻酔が必要です。当院は非常に高い水準の麻酔科が安全に手術中の管理を行っていますが、患者様の状態により安全な分離換気ができない場合は通常の開胸手術となります。

我々は、地元地域の医院、病院の先生方との連携を重視し、日々の診療に取り組んで参りました。確実な診断に基づいた最も標準的な患者様およびそのご家族が納得しうる治療を行うよう努めています。そのため日進月歩の医療業界において最新の治療を取り入れながら地域の皆様に信頼される呼吸器外科であるよう精進していきたくと思います。これからもよろしくお願ひします。

■呼吸器外科

安達 勝利

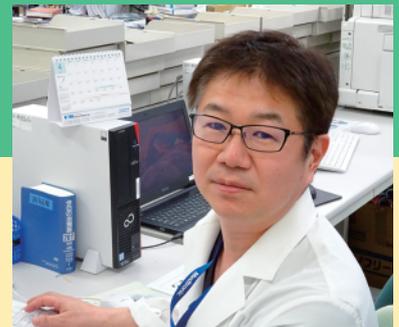


2007年4月より三重中央医療センター呼吸器

外科に勤務し今年で13年目になります。赴任した時にスタッフは3名でしたが、現在は2名で手術・外来等多忙な日々を過ごしております。私たちは主に肺癌、気胸、縦隔腫瘍などの疾患の治療を行っていますが、この数年間で手術方法や治療方法は大きく変遷してきました。高齢化が進んできていることもあり、体にできるだけ負担をかけないように、ほとんどの手術を内視鏡（胸腔鏡）で行うことで早期退院を心がけています。皆様が健康で過ごすことができるように今後も努力を続けていきますのでよろしくお願ひします。

■呼吸器外科

渡邊 文亮



はじめまして。渡邊文亮（わたなべふみあき）

と申します。静岡県出身で三重県には三重大学の学生時代から数えて30年過ごしたことになります。外科医に必要な体力を維持するために7年前から自転車通勤をしていますが、サイクリング自体が趣味となっています。

現在の日本人の死亡の原因の約28%が悪性新生物でその中でも肺癌が最も多い疾患となっています。悪性新生物は早期発見が大切な疾患ですので特に高齢の方は健康診断の定期受診やかかりつけ医をつくるのが大切です。

そのような現状の中我々は肺癌をはじめとした呼吸器外科疾患に最良の治療を提供できるよう努力しています。お体に不安を感じた際はお気軽に受診して下さい。

赴任された先生方

脳神経外科 村松 賢

初めまして、村松 賢と申します。4月1日より、脳神経外科医師として勤務させていただくこととなりました。私は、昨年度伊勢赤十字病院での初期臨床研修を修了したばかりの身でございます。まだまだ拙い点も多く、皆様にご迷惑をおかけすることも多々あるかと存じますが、いままで学んだことを十分に活かし、日々学び精進し、患者様のためになる医療を提供できるよう頑張りたいと思います。また皆様の診療のお役に立てるよう一生懸命励んでまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。



泌尿器科 武内 祐史郎

初めまして、令和2年4月1日より泌尿器科に赴任いたしました武内祐史郎と申します。三重県津市出身で三重大学を卒業した後、鈴鹿中央総合病院にて二年間の初期臨床研修を行い、今年度から泌尿器科医としてこちらの病院に勤めさせて頂くこととなりました。まだまだ至らない点が多く、何かと御迷惑をおかけすることもあると思いますが、御指導、御鞭撻のほど宜しくお願い致します。



産婦人科 山口 恭平

一昨年、三重中央医療センターでお世話になっておりましたが、この4月から再度赴任いたしました。

三重県の中核をなす地域総合周産期センターとしての当院で、近隣地区の皆様のお役に立てるよう、臨床並びに臨床研究とも尽力してまいります。

どうぞ宜しくお願いいたします。



産婦人科 加藤 麻耶

2020年4月より三重中央医療センター産婦人科で働くことになりました加藤麻耶と申します。愛知県の出身で後期研修より三重県での生活を始めました。

産婦人科はとても幅広い科であり、特に出産という命の誕生に立ち会い、とてもやりがいのある科であると感じております。4月より新天地での生活が始まり毎日緊張の連続ですが、優しいスタッフの方々に支えていただきながら日々仕事をさせて頂いております。今後は三重中央医療センターの一員として日々精進していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

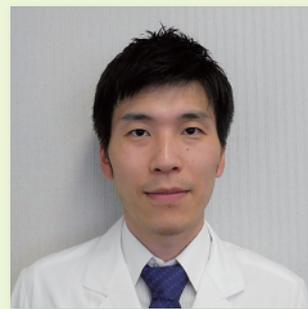


歯科 若林 宏紀

初めまして。今年度より歯科口腔外科に赴任いたしました若林宏紀と申します。出身は亀山市で、大学時代は福岡県で過ごしました。趣味は野球と旅行です。故郷のために働きたいとの想いで、卒業後は三重大学病院で研修をさせて頂いております。

これまでの経験を活かし、少しでも皆様のお役に立てるよう誠心誠意努めてまいります。

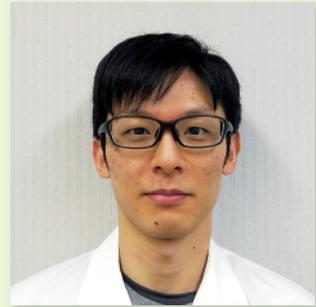
どうぞよろしくお願い申し上げます。



赴任された先生方

研修医 岡田 拓也

この度初期研修医としてお世話になります、岡田拓也です。出身は兵庫県で三重大学を卒業しました。中学ではバスケ、高校では卓球、大学ではゴルフ部に所属していました。趣味はマンガ、アニメ、ゲームなど自宅で過ごすのが好きです。この2年間でより多くの経験を積ませて頂き、先輩医師や患者さんからより多くの事を学ばせて頂きたいです。地域の皆様に必要とされる医師になれるよう一生懸命頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願いたします。



研修医 鈴木 諒治

はじめまして。この度初期研修医として採用して頂きました、鈴木諒治と申します。出身は四日市市で、出身大学は愛知医科大学です。高校までは野球部に、大学ではラグビー部に所属していました。趣味はスポーツ観戦やジムで筋トレをすることです。

2年間でより多くのことを勉強し、一早くこの病院の戦力となれるよう精一杯努力し、地域の皆様の健康に寄与できるよう尽力いたします。

まだまだ至らぬ点が多いかとは思いますがご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



研修医 津田 宗継

はじめまして。この度、初期研修医として三重中央医療センターで働かせていただきます、津田宗継と申します。出身は兵庫県西宮市で出身大学は三重大学です。

クラブ活動は陸上部で砲丸投げをしていました。

大学時代より6年間学ばせて頂いたこの津市で、恩返し気持ちも込めて精一杯頑張りたいと思います。



研修医 宮田 徹也

はじめまして、4月から臨床研修医としてお世話になります宮田徹也と申します。

出身地は兵庫県の西宮市という所で、野球で有名な甲子園球場があり僕も大人しめにはありますが阪神タイガースを応援しています。

出身大学は鳥取大学で、にぎやかではありませんが食べ物が美味しく自然が豊かなところで釣りなどを楽しみました。

三重県で生活するのは初めてで分からないことばかりですが、先生方や職員の皆様にご指導いただきながら頑張っていきたいと思っています。

どうぞよろしくお願い致します。



研修医 山田 冬樹

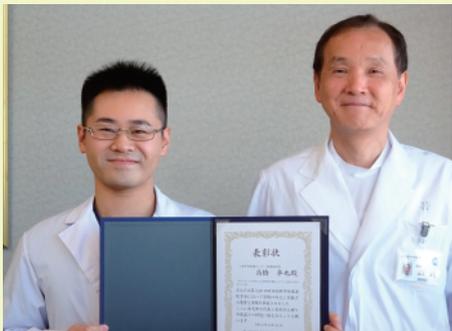
はじめまして、本年度より2年間、初期研修医としてお世話になります山田冬樹と申します。出身は愛知県の豊橋市で、出身大学は三重大学です。趣味は読書と散歩で、また研修に耐えられる体を作るために体力トレーニングにも挑戦したいと考えております。2年間の初期研修を通して医師としての基礎的な知識・技術を身に付けるとともに、1人の社会人として成長できるよう、努力を重ねていきたいと考えております。皆様にはご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、精一杯務めて参りますので、ご指導の程よろしくお願致します。



表彰報告

【第240回 日本内科学会 東海地方会 優秀演題賞】

研修医 高橋 卓也



第240回日本内科学会東海地方会（2020年2月16日）で
当院研修医：高橋卓也先生の「高マグネシウム血症による
徐脈性不整脈によりうっ血性心不全をきたした1例」が優
秀演題賞を受賞しました。

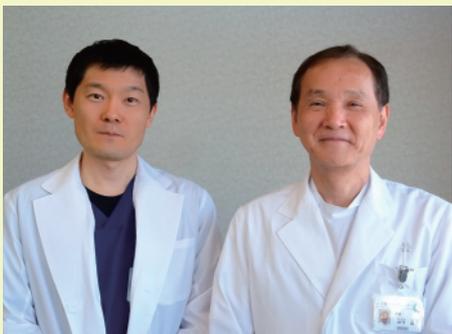
（写真左）優秀演題賞の研修医高橋医師

（写真右）優秀演題賞受賞を称える田中病院長

表彰報告

【日本学術振興会公布2020年度科研費(若手研究)採択】

脳神経外科 谷岡 悟



日本学術振興会交付2020年度科研費（若手研究）を当院脳神
経外科医：谷岡悟先生が採択されました。

【谷岡先生の言葉】

この度、私が当院から申請しておりました2020年度の科研
費（若手研究）が採択されました。研究課題名は「機械学習
を用いた脳出血後の血腫増大予測モデルの作成」です。

科研費は日本学術振興会という文部科学省所轄の団体から
公布される研究資金で、分野や基礎応用に関わらず、あらゆる
学術研究を発展させることを目的とする“競争的”研究資

金です。ですので、申請にあたっての条件は細かく設定されており、基本的には大学やそれに準ずる
研究機関に所属していないと申請はできません。幸い、国立病院機構では古くから研究事業が盛んで、
三重中央医療センターを含め、多くの機構所属病院で科研費の申請が可能となっております。

また、審査も厳しく、研究内容はもちろんのこと、過去の研究実績も評価されます。私は2017年
に当院に赴任し、以後、良き指導者、同僚に恵まれ、臨床業務を行いながら、夜間・休日に研究を
続けて参りました。2019年には当院で行った「数値流体力学を用いた脳動脈瘤の解析」で、三重大
学より学位（医学博士）を授与されました。また、査読のある英語論文については、赴任以来7本
が受理され、脳神経外科関連の様々な医学雑誌に掲載されています。科研費の採択にあたっては、
こういった当院での実績が評価されたものと考えております。

研究内容については、“機械学習”という人工知能の元となる技術を用いた、脳出血患者さんのデー
タ解析です。私たち脳神経外科医は、普段から多くの脳出血患者さんに関わらせて頂いております。
脳出血患者さんの中には、入院後に出血が大きくなり、麻痺や言葉の障害といった症状が悪化した
り、命に関わる重篤な状態になったりする方がいらっしゃいます。そういった方を、入院時のデー
タから入院初期に正確に予測し、治療方針の決定に役立てようというのが、研究の主題です。研究
には、これまで脳出血で当院に入院された多くの患者さんのデータを使わせて頂く予定です。医療
倫理、研究倫理にもとることのないよう、患者さん個々の臨床データは匿名化し、細心の注意を払っ
て研究を進めて参ります。

これからも、“脳神経外科医として地域医療への貢献”、“臨床医学研究を通じたより広い世界へ
の貢献”を目標に、頑張りたいと思います。

（写真左）科研費採択された脳神経外科谷岡医師

（写真右）科研費採択を称える田中病院長

我が故郷

明和町

私は産まれてから五歳まで津市で育ち、その後引越して就職までの十七年間を明和町で過ごしました。

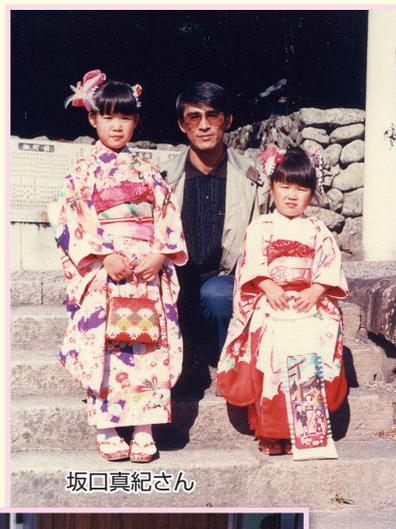
明和町と言えば、齋王まつりが有名でしょう。か。「齋王」とは、天皇に代わり伊勢神宮の天照大神に仕えた未婚の皇族女性のことを言います。その齋王が日常を過ごしていた宮殿が、現在の明和町の齋宮にあります。「齋王まつり」とは、その齋王が、都から齋宮に群行した様子を再現した「齋王群行」が見所の祭りです。小学生の頃、童女として参加させていただき、平安朝絵巻の様な煌びやかな衣装を着させてもらって嬉しかったことを覚えています。衣装を着て歩くのはとても大変でしたが、とても良い思い出となっています。就職して津市で生活するようになってからは、見に行けずにいるので、また機会があったら行ってみたいと思います。

私の実家の周りは、田んぼに囲まれて夏には蛍が沢山見られるような緑豊かな所でした。今でも夏になると、以前よりは少なくなっている様ですが蛍を見る事ができるそうです。最近では蛍を見る機会もなくなってしまいました。ですが、夏になったら子どもを連れて見に行きたいと思っています。

現在は津市に住んでおり、当院で看護師として働かせていただいております。まだ未熟な点も多いかとは思いますが、日々学びを深め、患者様と信頼関係を築いていけるよう頑張っていきたいと思っております。



看護師
坂口 真紀



坂口真紀さん



坂口真紀さん

輝くメディカルスタッフたち

医師、看護師以外でも、多くの専門性を持ったスタッフが当院院内で活動しています。その人と仕事にスポットを当てて紹介します。



臨床工学技士 米川 泰史

私は、昨年4月から臨床工学技士として働きはじめ、1年が経ちました。少し仕事にも慣れましたが、まだまだ覚えることが多くあります。

臨床工学技士は、昭和63年に誕生した比較的新しい医療技術職の国家資格で、医療機器の保守管理及び臨床立会い時の機器操作を主な業務としています。現在、私は内視鏡センターに常駐し、検査に使用する電子スコープ、処置具等の点検準備や洗浄を行っており、時には検査の介助も行っております。当院の内視鏡センター

の年間検査数は、約5000件でERCP、ESD、EUS-FNAなどの専門的治療を積極的に行っており、私もそれぞれの治療の介助に入り、高周波装置や特殊デバイスの準備や操作を行っております。

内視鏡の介助は、通常の検査のみならず止血術や腫瘍の切除など多様となっており、高度な手技知識が必要です。臨床工学士として内視鏡検査、治療領域における内視鏡技術支援を積極的に挑戦し、安全で迅速な治療をサポートして行きたいと思っております。いずれは内視鏡技師の資格の取得も目指しております。



「里山こころの便りー柙原の窓から」

不安との付き合い方

まず前回にご案内いたしました、5月23日（土曜日）に予定していた市民公開講座「ギャンブル問題とその対応」ですが、昨今の新型コロナウイルスの感染拡大防止のため開催することは困難となり、延期といたしました。ご聴講のご予定をたてていらっしゃる方にはお詫び申し上げます。開催が可能となりましたらご案内いたしたく思います。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大が連日報道されています。私たちの三重県では感染の拡大は目立っていませんが、東京をはじめとした都市部では日々感染者数が増えていると報道されていますし、外国ではイタリアやスペイン、アメリカの感染拡大について盛んに報道されるようになっています。私たちはこれらの情報に触れると不安を感じます。この不安感は根拠のある怖さですので異常ではありませんが、不安を感じると、過剰に報道に触れて不安を強めてしまうことがあります。自分の気持ちに気づけるよう、焦っていないか、合理的な判断ができているか、時々立ち止まって見つめてみましょう。一人で考えていると、自分では合理的と思っても実は少し不合理なこともあったりします。周りの人と話し合うことで確認でき、安心感も得られます。こんな時こそ家族や職場の人とのコミュニケーションを積極的にとってみてはいかがでしょうか。ただし、3密（密接にならず距離をとる、密閉空間は避ける、人の密度の高い空間を避ける）に配慮しながら、ですね。



村田昌彦

柙原病院
院長





救急看護認定看護師
岩本 有莉

こんにちは。専門・認定看護師です

シリーズ 21

●治療に伴う弊害を最小に●

救急看護の現場では、呼吸を維持するための気管挿管や人工呼吸器管理を要することが少なくありません。これらは生命を維持するための必要な治療です。しかし、治療に伴う弊害も皆無ではなく、その中でも重大な合併症の一つとされる人工呼吸器関連肺炎（VAP）というものがあります。

VAPとは、気管挿管をして人工呼吸器を装着した患者が、口腔内の汚染された唾液が気管チューブの隙間を伝って気管に垂れ込んだ結果、人工呼吸を開始して48時間以上経過した後新たな肺炎が引き起こされるのですが、そもそも唾液の分泌を止めることや垂れ込みを完全に防止することはできません。そして、人のお口の中の唾液プラーク1gあたりに含まれる細菌濃度は1000億といわれていて、糞便1g当たりの約100億から1000億をはるかに上回り、プラークは『人体で最も高濃度な細菌の塊!!』なのです。そのため、垂れ込む唾液中の細菌数を最小にしてVAPの発症を予防することを目標に日々口腔ケアや気管チューブ管理に努めています。

「クローバー友の会」

会 員 募 集

「クローバー友の会」は地域の皆様と病院が、様々な病気・医療の学習を通して理解を深め合う会として発足しました。賛同いただける方はぜひ会員登録をお願いいたします。登録は無料です。会員には当院から健康に関する様々な情報をお届けします。受付でお声かけください。登録と同時に会員証をお渡しいたします。

たくさん勉強していただいた方には素敵なプレゼントがあります。

記入いただいた個人情報は本会の業務以外には使用せず、安全かつ適切に管理いたします。

三重中央医療センター 地域医療連携室

独立施設機関
三重中央医療センター
クローバー友の会事務局

〒514-1101 三重県津市久居明神町2158-5
TEL. 059-259-1211 内
地域医療連携室

三重中央医療センター クローバー友の会

会員にご登録いただきありがとうございます。
講演会に参加いただくごとに1スタンプ押印いたします。
(スタンプ数による特典は別紙公表いたします。特典は変わる場合があります。)

■会員地

住所 _____

氏名 _____

電話 _____

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20

編 集 後 記

当院では、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、5月開催予定にしていたナイチンゲールフェアの中止を決定し、また、暫くの間「出前！市民公開講座」や患者クローバ友の会の各種イベントを自粛しております。また、新型コロナウイルスが終息するまでは、院内での感染リスク回避のため、入院患者さんへの面会の制限を実施しておりますので、ご理解頂きますようお願いいたします。

普段通りの生活が送れるよう、早期の終息を願ってやみません。

(高)

発行所

三重中央医療センター

院長 田中 滋 己

三重県津市久居明神町2158番地5

TEL. 059-259-1211

http://www.miechuo-hosp.jp/

●●● 三重中央医療センター連携医療機関紹介 ●●●●●●●●

国立病院機構鈴鹿病院

ホームページ：<https://suzuka.hosp.go.jp/>



- なお、当院は障害者総合支援法上の「療養介護施設」と児童福祉法上の「医療型障害児入所施設」を有する施設です。

【概要】

- 当院は、筋ジストロフィーおよび重症心身障がい児（者）の医療・療育と神経難病患者の治療・ケアを行う病院です。

院長：久留 聡
 診療科目：内科・脳神経内科・循環器内科・小児科・整形外科・皮膚科・リハビリテーション室・歯科
 住所：〒513-8501
 三重県鈴鹿市加佐登三丁目2番1号
 電話：059-378-1321 FAX：059-378-7083
 休診日：土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始

外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30～11:00	○	○	○	○	○	△	△

大 北 内 科

ホームページ：<http://www.ztv.ne.jp/web/ookita/>



当院は平成7年津市久居東鷹跡町の三重県立久居農林高校の東隣に内科医院として開院しました。早いものであれからもう25年が経過しました。地域の皆様に少しでもお役に立てればと開業以来在宅診療に力を入れて通院が不自由なお年寄りには往診で対応できるように努めて参りました。開院当時は夜昼なく孤軍奮闘していましたが三重中

央医療センターとの病診連携が可能となり医師会の休日応急診療所・津市夜間応急クリニックが整備された今はずいぶん助かっています。これからも地域のみなさまの安心できるかかりつけ医になれるよう励んで参ります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

院長：大北 典史
 診療科目：内科
 診療時間：午前 9:00～12:00
 午後 15:00～18:00
 住所：津市久居東鷹跡町82-10
 電話：059-255-2077 FAX：059-255-2153
 休診日：日曜・祝日・木曜午後・土曜午後

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	△
15:00～18:00	○	○	○	△	○	△	△

西村整形外科



当院は三重中央医療センターより1年ほど早く平成9年5月に開院いたしました。一般整形外科診療所として、上下肢のしびれや神経痛等の頸椎・腰椎疾患、五十肩や変形性膝関節症などの関節疾患、骨粗鬆症や通風、関節リウマチ等の全身疾患、そして小外傷を扱っています。地域の一次診療と

しての役割が担えればと開院以来少しでも解りやすい説明、納得のいく説明をモットーに診療してきました。これからも初心を忘れず、今まで以上に地域医療に精進したいと考えています。

院長：西村 龍彩

診療科目：整形外科、リウマチ科、
リハビリテーション科

住所：〒514-1101 津市久居明神町2406-1

電話：059-259-0200

休診日：木曜午後、土曜午後、日曜祝祭日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	△
15:00～18:30	○	○	○	△	○	△	△

※診療受付は診療時間終了30分前までです

むとうクリニック

ホームページ：<https://muto-surgcl.com>



当院は1981年に「武藤外科胃腸科」として開業以降、地域に密着した医療をご提供すべく診療を続けてきました。

2018年7月の医師拡充と共に「むとうクリニック」と名称変更し、これまでの一般診療、消化器疾患診療、健康診断などに加えて、血管病を中心

とした循環器診療、下肢静脈瘤日帰り治療や下肢むくみ診療、爪変形治療や下肢難治性創傷治療などを中心とした足病外来を増設いたしました。

「ひとりひとりを大切に」「安心と笑顔を大切にした」診療を進めて参ります。

院長：武藤 紹士

診療科目：一般診療、循環器科、消化器科、足病／
爪／むくみ／フットケア外来、下肢静脈瘤日帰り手術

住所：〒515-2315 松阪市嬉野小村町522-2

電話：0598-42-2366

休診日：土曜午後、日曜祝祭日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	△
15:00～18:00	○	○	○	○	○	△	△



外来診療担当表

●初診及び予約のない再診の方の受付時間は8:30~11:00までです。

2020年4月1日現在

診療科名等		月	火	水	木	金	
初診内科 (初診・予約外)	1診	井端 英憲【呼】	大本 恭裕【呼】	中久木 哲也【循】	田中 剛史【糖】	川崎 敦【循】	
	2診	竹内 圭介【消】	福岡 秀介【循】	田口 由紀子【消】	田中 淳子【循】	後藤 浩之【糖】	
	3診	新谷 卓也【循】	倉田 一成【消】	坂倉 康正【呼】	渡邊 典子【消】	北出 卓【消】	
	4診	大岩 綾香【呼】	宗吉 祐樹【糖】	井田 紗矢香【糖】	西村 正【呼】	内藤 雅大【呼】	
	(整形3診)				吉川 恭子【消】		
再診内科 (再診予約のみ)	呼吸器内科	5診			井端 英憲(午後再診)		
	呼吸器内科	6診	井端 英憲	井端 英憲	大本 恭裕	大本 恭裕	
	(整形1診)		藤本 源				
	循環器内科	5診	田中 淳子	川崎 敦	中久木 哲也(午前再診)	福岡 秀介	
	消化器内科	7診	子日 克宣	北出 卓	渡邊 典子	田口 由紀子	竹内 圭介
	内科	8診	中久木 哲也【循】	新谷 卓也【循】	後藤 浩之【糖】	井田 紗矢香【糖】	新谷 卓也【循】
		9診	後藤 浩之【糖】	田中 剛史【糖】	田中 剛史【糖】	田中 崇【糖】	田中 剛史【糖】
		10診	坂倉 康正【呼】	内藤 雅大【呼】	内藤 雅大【呼】	奥田昌也(1、3週)【糖】	岡野 智仁【呼】
		(泌尿器1診)	宗吉 祐樹【糖】				
	(整形2診)		西村 正【呼】				
腎臓内科(内科6診)		村田 智博					
ペースメーカーチェック		第1月 午後			第1月 午前		
脳神経内科	1診	北川 長生	北川 長生	北川 長生	林 理絵	北川 長生	
	2診	大内 智洋	賀川 賢	賀川 賢	賀川 賢	吉丸 公子	
	心外		林 理絵				
小児科・新生児科 (初診・再来初診は紹介のみ) (NICUフォロー発達外来は予約のみ)	午前	1診	井戸 正流(初診)	小川 昌宏	井戸 正流(初診)	田中 滋己	田中 滋己(初診)
		2診	小川 昌宏	山本 和歌子		内菌 広匡	神谷 雄作(1、3、5週) NICU連携(2、4週)
		3診	田中 滋己	田中 滋己(初診)	山下敦士(1、3、5週) 北村 創矢(2、4週)	小川 昌宏	小川 昌宏
	4診(発達外来)		杉野 典子		杉野 典子	杉野 典子	
	午後	1診	NICUフォロー(支援)	2週間・1ヶ月健診	内菌 広匡	田中 滋己(1、3週)	佐々木 直哉(2、4週)
		2診	米川(1・3週) 内菌広匡(2・4・5週)	山下 敦士	杉野 典子	内菌広匡(1、3、5週) 神谷雄作(2、4週)	成長外来
		3診	小川 昌宏	NICU乳児健診	小川 昌宏	小川 昌宏	シナジス外来
4診(発達外来)		杉野典子(1、3、5週)			杉野 典子		
外科	1診	湯浅 浩行	下村 誠	松田 明敏	信岡 祐	谷川 寛自	
	2診	信岡 祐	谷川 寛自	下村 誠		湯浅 浩行(2・4週)	
緩和ケア外来(予約・紹介のみ)						谷川 寛自	
乳腺外科(予約のみ)						石飛 真人	
整形外科 (予約・紹介のみ)	1診	田中 雅		高北 久嗣		田中 雅	
	2診	高北 久嗣		山口 敏郎		山口 敏郎	
形成外科				石浦 良平			
脳神経外科	1診(初診)	石田 藤麿		谷岡 悟	田中 克浩	石田 藤麿(偶数週)	
	2診(予約)		石田 藤麿		谷岡 悟	田中 克浩	
脊椎・脊髄外科(予約・紹介のみ)						藤本 昌志	
呼吸器外科			安達 勝利		渡邊 文亮	安達 勝利	
心臓血管外科		浦田 康久		佐藤 友昭		日置 巖雄	
皮膚科(初診は紹介状のみ・完全予約制)		中西 朝子	三重大学医師	中西 朝子	三重大学医師	中西 朝子	
泌尿器科	1診		長谷川 嘉弘(初診)	加藤 雅史(初診)	長谷川 嘉弘(初診)	長谷川 嘉弘	
	2診		西井 正彦		西井 正彦	西井 正彦(初診)	
産科・婦人科	午前	1診(初診)	神元 有紀	前川 有香	矢嶋 秀彬	山口 恭平	道端 肇
		2診(婦人科再診)	道端 肇	矢嶋 秀彬	吉村 公一	前川 有香	加藤 麻耶
		3診(産科再診)			神元 有紀	吉村 公一	
		4診(助産師外来)	毎日、完全予約制(担当は交代制)				
	午後	1診(産科再診)	神元 有紀	前川 有香	神元 有紀	山口 恭平	道端 肇
		2診(婦人科再診)	道端 肇	矢嶋 秀彬	吉村 公一	前川 有香	加藤 麻耶
		3診		産後一ヶ月健診	矢嶋 秀彬	吉村 公一	婦人科検診
4診	毎日、完全予約制(担当は交代制)						
眼科(入院予約のみ)		三重大学医師		三重大学医師			
耳鼻咽喉科	午前(初診)		西田 幸平	伊藤 由紀子	西田幸平 伊藤由紀子(2・4・5週)	西田 幸平	
	午前(再診予約のみ)		伊藤 由紀子			伊藤 由紀子	
	午後(再診予約のみ)	伊藤 由紀子	中耳外来		中耳外来		
放射線科(7ブロック)		奥田 康之	奥田 康之	奥田 康之	奥田 康之	奥田 康之	
リハビリテーション科		山口 敏郎		田中 雅		高北 久嗣	
歯科・歯科口腔外科	午前	柳瀬成章/若林宏紀	柳瀬成章/加藤英治	加藤英治/若林宏紀	柳瀬成章/加藤英治	柳瀬成章/古島夏子	
	午後		柳瀬成章/三重大歯科医			柳瀬成章/加藤英治	
看護外来(予約のみ)		第1月曜日 透析予防外来	第2・3火曜日 透析予防外来	糖尿病外来	ストーマ外来	フットケア外来	
		がん看護相談外来	がん看護相談外来	がん看護相談外来	がん看護相談外来	がん看護相談外来	

不整脈専門外来	肝炎外来	いびき・無呼吸検査	タバコ障害・COPD精査	ものわずれ外来	未破裂脳動脈瘤の相談 要予約(自費)
月・火曜日 午前診療	月曜日 午前診療	月・火曜日 午前診療	月・火・水・金曜日 午前診療	木・金曜日	金曜日 午前診療
循環器内科(新谷)	消化器内科(竹内)	呼吸器内科	呼吸器内科	脳神経内科(吉丸・林)	脳神経外科(石田)
脊椎・脊髄外科専門 (要予約・紹介)	肺癌・良性肺腫瘍・ 気胸・縦隔腫瘍・膿胸	中耳外来 (予約)	ブレママ外来	おっぱい外来 (予約)	乳腺外科 (予約)
金曜日 (10時~12時30分)	火・木・金曜日 午前診療	火曜日 午後診療	月・木曜日午後 火・水・金曜日午前診療	月・木曜日 午前診療	金曜日 午後診療
脊椎・脊髄外科(藤本)	呼吸器外科	耳鼻咽喉科(伊藤)	産科	産科	乳腺外科(野呂)